

# 被災地派遣レポート

5月11日に災害救援のため、福島県の避難所へ向かい、5月12日から4日間、JICA二本松避難所にて手伝いをさせていただきました。

現地は、自治組織が構築されており、会長(総リーダー)、班長(グループリーダー)のもと、住民によるルール作りがなされ秩序が保たれていました。しかしながら、それらリーダーの中に女性の姿を確認することができませんでした。

また、避難所の中で女性の洗濯物を干すことができるスペースはあるのか、男性は頑張り過ぎていないかなど心の配慮もしました。

届けられた救援物資の整理が追いついておらず、段ボールに入れられたまま、床に並べられている状態でした。

特に女性用の下着や生理用品については、衣服類として子ども用や男性用の衣服と並列されていたり、来訪者用窓口の近くにあるなど、女性が手にする、また探すということに配慮が少ないように感じました。そのため、物資を整理しようと考えた私達は、段ボール詰めの状態から、分類分けをし、場所の配慮を行いました。

防災に限らず、女性だからこそ、いち早く感じる・気づく事があって、迅速な対応が求められる場合には、物事を決定できる立場に女性が必要です。地域や組織の運営には女性の活躍・参画はやはり重要であると再確認したとともに、性別による役割ではなく、特性・個性を活かした組織づくりの必要性を感じました。今回、派遣地で自主的に組織を形成し、行動している皆さんを見ていて、地方自治の本質に触れたような気がしました。

(県立男女共同参画センター職員)



正面出入口 連絡掲示板



届けられた救援物資



『モモタロー・ノーリタイン & サルカニ・バイオレンス』  
奥山和弘 著 十月舎 2011年

「たまには私も山へ行きたい」とお婆さんが言ったら?…。誰もがわかりやすいように、昔話を題材に男女共同参画の視点に置き換えて作られた現代版昔話。男だから、女だからと固定して考えていたことが当たり前ではないことに気づかされる。



『暮らしの中から生まれる学び』  
早田リツ子 & 「めいぶ」ジャーナル編  
新水社 2002年

今の自分を見つめ直すためには、「身近な女性史」を知ることとして、暮らしの中で、当たり前とよく見てこなかった問題に目を向け自分たちで学んでいくことで、男女共同参画社会が浸透していくのではと問う一冊。



『心のケアと災害心理学 悲しみを癒すために』  
藤森和美、藤森立男 共著 芸文社 1995年

災害で被災した人々の苦しみや悲しみをどのように受け止めたいのか、災害が与える心と体への影響など、子どもから大人までの心のケアを北海道南西沖地震の活動をもとに詳しくまとめている。



図書資料室から  
震災と女性に関する書籍、  
男女共同参画を身近に理解する書籍

図書資料室の開室時間を延長しました!

9:00~17:00

“G-NETしが”の図書・資料室には、多くの書籍・資料をご用意しております。どなたでもお気軽にお立ち寄りください。

## ■貸出

本は一人5冊まで(3週間)  
ビデオは一人2本まで(1週間)

## ■開室時間

午前9時~午後5時

## ■休室日

月曜日・祝休日の翌日・  
年末年始・施設点検日



『変わってしまった女』と  
『変わりたくない男』男女共同参画ノート』  
三浦清一郎 著 学文社 2009年

「変わってしまった女」と「変わりたくない男」とが衝突を繰り返していることに気づき、性別役割分担や夫婦、嫁姑問題などの生活に結びついた男女共同参画論を端的に述べている。



『災害と女性』防災・復興に  
女性の参画を資料集』  
ウイメンズネット・こっぺ編集発行 2005年

阪神・淡路大震災の経験を元に、災害における女性の視点をあらゆる面から検証。防災、復興には女性参画が重要ということと呼び掛ける。

# こんにちは、G-NETしが推進員です!

G-NETしが推進員とは…  
男女共同参画センターの講座修了生など、地域の男女共同参画の推進に関わるリーダーです。

取材



## すてきなパートナーシップ

～ 空間プロデューサー 市田 椰良生 さんを訪ねて ～



川面にさりげなく自然の景色にとけ込むようにいけられた花々。

目にする者のひとときを癒してくださる椰良生さんにお話を聞かせていただきました。

大手の会社を退社したのち花の世界に進まれました。結婚後、故郷である五個荘に戻り、川・白壁・神社・仏閣など自然を活かしながら花を生ける活動をされています。京都の高瀬川をきれいにするプロジェクトで大成功を収められ、多賀大社、竹生島と活動の場が広がっていったそうです。今年は、椰良生さんの活動拠点である五個荘の「金堂まちなみ保存交流館」で『全国伝統的建造物群保存地区協議会』の総会・研修会が開催され、金堂地区の地域の方々が総出で大会を盛り上げる中、庭園に花を生けられました。この交流館は、常に男女を問わず若いも若きも皆が交流できる場で、椰良生さんも毎月のように作品の展示をされています。

お話の中で、『ごえん』と『おかげ』という言葉は何回も口にされました。『ここまで来れたのは、皆様のおかげ

です。そして、夫の理解と協力のおかげです。夫は、仕事の上での同志。夫が定年退職したら良きパートナーとして共に活動するのが夢です』と、目を輝かせながら語られる椰良生さん。

男が前へ出るわけでもなく、女が前へ出るのでもなく、2人がお互いに相手を思いやるご夫婦と感じさせられた一日でした。これからの夫婦像がこんな風になれば…いいな。



## さんかく塾生・アクションプラン!

男女共同参画センター主催の講座「さんかく塾」では、団体や地域のリーダーの皆さん、男女共同参画に関心のある皆さんを対象に女性の就労や政治参画、DVやまちづくりについての学習と実践を進めています。男女共同参画社会の実現に向けた実践への一歩とするため、塾生自らが身近な取組目標を課すことになりました。その中から、いくつかをご紹介します。

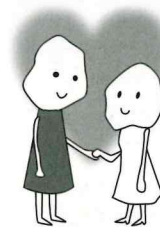
- 女性の継続就業には、パートナーの協力が不可欠であることを、身近な男性である父親に話して家族で話し合うきっかけとする。 (20歳代 女性)
- 平日はできるだけ早く帰宅し(仕事の効率化を図る)、家族との会話の時間を確保する。 (40歳代 男性)
- 自分の仕事に活かす。企業にどれぐらい女性管理職がいるか調べる。 (50歳代 女性)

家族との会話の時間を持つことも男女共同参画につながる大切なアクションです。まずは、できる一歩から始めてみませんか?

## 男&女 ア・ラ・カルト

～おもしろい本を見つけました!～『ヌカカの結婚』

この本によると…生命が誕生してから10～15億年の間、生き物には「性」(オス、メス)という「違い」がありませんでした。全て自分をコピーして増えるだけでした。コピーとは、1匹が2匹に、2匹が4匹にというふうに、ねずみ算的に効率よく増えることができます。



しかし、いくら増えても全てが同じDNAを持つという問題もあるのです。環境が良好なときにはそれでもいいのですが、環境が自分に不利になると、全滅するおそれがあります。自分がダメなとき、DNAの違う誰かが、その環境を乗り切って種の絶滅を避けるという戦略がとれないのです。

つまり、種が長く生き延びるために、コピー以外の新しい戦略、オスとメスの違いが必要になったのです。こうして生物学的な性差がうまれたのです。

お互いに必要とされてきた男と女、大切なパートナーとして協力していく社会を築きたいですね。

参考文献:ヌカカの結婚

# 滋賀県立男女共同参画センター(G-NETしが)事業・講座のご案内

## ◆さんかく塾第5回講座

テーマ：「地域実践に向けて」実践紹介&交流  
 日時：8月6日(土)13:30～16:30  
 会場：G-NETしが 研修室BC

## ◆第1回教職員さんかく講座

日時：8月11日(木)13:00～  
 会場：G-NETしが 大ホール  
 内容：説明「男女共同参画社会づくり副読本の活用について」  
 第1講「子どもを取り巻く危険性」講師 岩坂忠昭さん  
 第2講「相談の現場から～DV、虐待、性同一性障害・・・～」講師 高橋啓子さん

## ◆マザーズ・ビズ・カフェ ※飲食代は参加者負担

月2回 第2・4水曜日開催予定・・・詳しくは、センターHPをご覧ください  
 \*8月10日(水)CafeリエゾンA I・おもちゃ図書館(ハンドマッサージ)  
 \*8月24日(水)心配しないでね～託児のすすめ～  
 \*9月14日(水)CafeリエゾンA I・おもちゃ図書館(お母さんの健康教室)

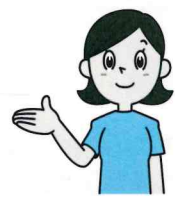
## ◆これなら学べる！さんかく出前講座&出前授業

○男女共同参画をテーマにした自治会や職場などの研修会に講師を派遣します。また、小中高等学校、大学で男女共同参画の基礎やデートDVを学ぶ授業にも講師を派遣します。講師は、当センターで研修を積まれているG-NETしが推進員などです。まずは、お電話でご相談ください。

**参加無料**

詳しくは、  
センターHPを  
ご覧ください！

※無料託児有り  
2日前までに  
要予約



## ★女性のためのチャレンジ相談★

無料相談

専門の相談員が、再就職やキャリアアップ、起業、NPO活動などチャレンジしたい女性へのアドバイスや情報提供などを行います。(要予約)

〈相談日〉 毎月第2木曜日 9:00～、10:00～、11:00～  
 毎月第4土曜日 13:30～、14:30～、15:30～

まずはお電話ください(TEL0748-37-3751)

※無料託児有り 2日前までに要予約

## 男女共同参画相談室

無料相談

「女だから・・・男だから・・・」といい差別された、夫やパートナー、恋人からの暴力、夫婦間の問題、セクハラ・パワハラなど、一人で悩まないで、まずは、お電話下さい。

・秘密は厳守します。  
 ◆相談専用電話 **0748-37-8739**

火・水・金・土・日曜日 9:00～12:00  
 13:00～17:00  
 木曜日 9:00～12:00  
 17:00～20:30

◎カウンセリング  
 火・土曜日 9:00～12:00  
 13:00～17:00  
 木曜日 9:00～12:00

◎男性相談(面談)  
 土曜日 13:00～17:00

◆専門相談(法律・家族)要予約

※無料託児有り 2日前までに要予約



## ★G-NET シネマ★

参加無料

～毎月1回金曜日上映しています★

\*なつのシネマ「マザーテレサ」

8月19日(金)13:30～  
 小学生以上の方：定員80名

要申込 ◎託児はありません。

\*9月のシネマ：「なくせ！ストーカー！」

9月16日(金)10:00～

申込不要 ※無料託児有り 2日前までに要予約



JR近江八幡駅下車南口より500m(徒歩10分)  
 または近江八幡駅南口から近江バス  
 『男女共同参画センター』下車

## G-NETしが

滋賀県男女共同参画情報誌  
 vol.19 2011 7月号

発行日/平成23年7月20日  
 編集・発行/滋賀県立男女共同参画センター  
 〒523-0891

滋賀県近江八幡市鷹飼町80-4

TEL 0748-37-3751

FAX 0748-37-5770

E-mail ct30@pref.shiga.lg.jp

H P http://www.pref.shiga.jp/c/g-net/

【開所時間】午前9時～午後9時

【休所日】月曜日・祝休日の翌日

年末・年始・施設点検日